

不適合情報

2023年12月15日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	水処理建屋浄化槽制御盤に、過負荷ランプの点灯および警報が発生し、制御盤内の予備電源漏電遮断器が動作していることを確認した。調査の結果、浄化槽フロアの故障により動作したものと判明。当該フロアを交換。	2023/12/01	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)自動空気溜めの圧力低下を確認した。調査の結果、空気圧縮機(B)逆止弁および吐出配管逆止弁がシートパスしていたものと推定。当該弁および配管を調査し対応を検討。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/12/10	
3	4号機	所内空気圧縮系圧縮機の運転切替え(A→B)において、停止した圧縮機(A)気水分離器排水弁からの結露水排水量が多いことを確認した。調査の結果、凝縮水排出装置の動作不良により気水分離器内に結露水が滞留していたものと推定。なお、圧縮機(A)の運転に影響はなく、定期的に手動操作にて結露水の排水を実施。	2023/11/28	
4	7号機	中央制御室において、制御棒操作監視系に異常を示す警報が発生し、信号入力装置(I系)の停止および(II系)に故障の発生を確認した。故障要因に継続性がなかったことからリセット操作を行い、正常に復帰したことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2023/12/12	